

令和4年7月11日～7月17日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和4年度第11報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

7月11日～7月17日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、常に27以上で11日、13日、17日は「**嚴重警戒**」を示す28以上31未満になりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、前半は高めで11日は2程度高くなりましたが、後半は10年間平均値並みでした(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、札幌、仙台では「**警戒**」を示す25以上28未満に、新潟、名古屋、大阪、広島、福岡では「**嚴重警戒**」に、東京、高知、鹿児島、那覇では「**危険**」を示す31以上になる日がありました(表1、表2参照)。全国を見ると、北海道地方以南で28以上、関東・北陸地方以南では31以上となる日がありました。

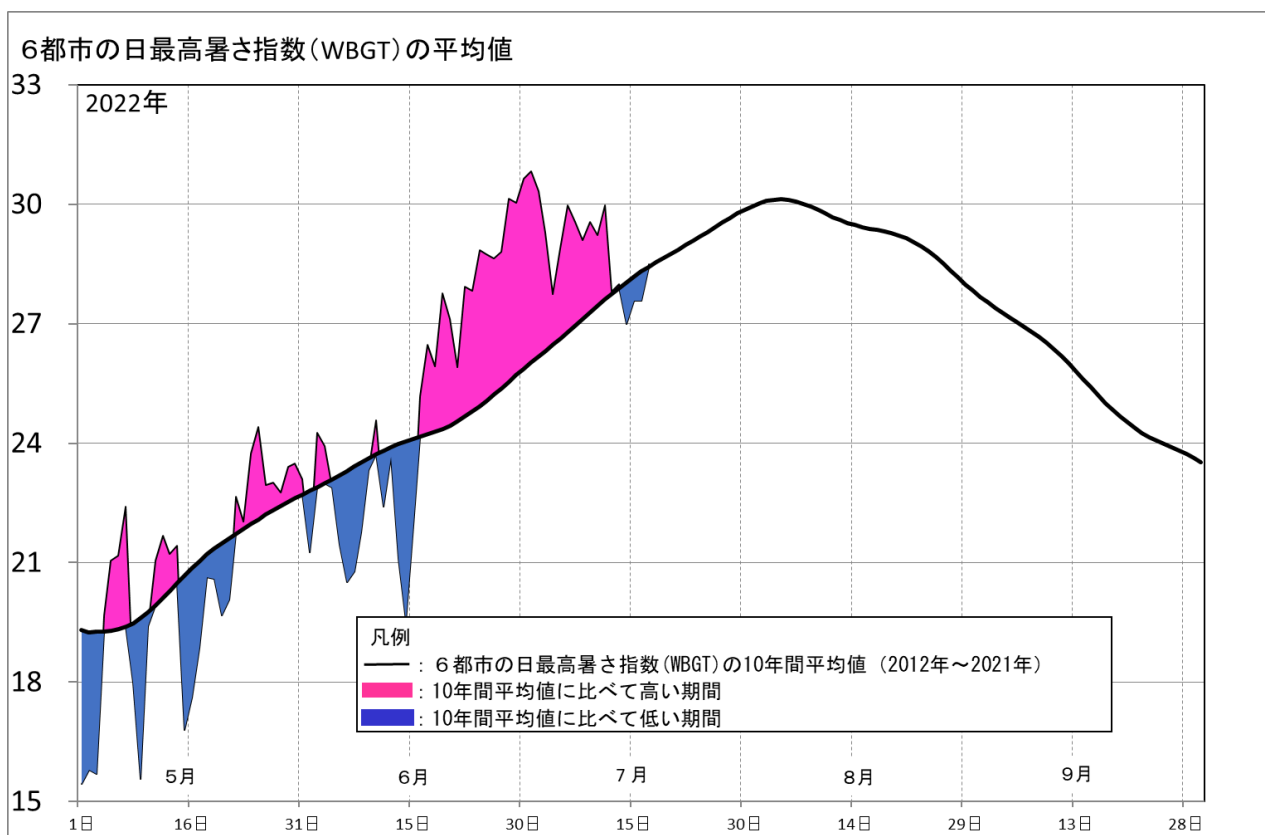


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(7月11日～7月17日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
11	26.6	27.1	29.3	32.2	30.3	29.2	28.7	31.0	30.1	29.8	31.8	30.0
12	25.3	24.8	25.9	27.5	27.1	28.3	29.3	30.4	28.7	31.7	31.1	27.8
13	25.1	22.5	28.8	25.5	29.5	27.6	27.7	29.8	28.9	33.0	31.3	28.0
14	23.6	24.0	27.5	27.2	27.6	25.9	24.1	27.7	29.6	31.1	32.2	27.0
15	22.7	22.7	24.5	25.0	27.4	29.3	28.6	30.5	30.6	29.4	32.0	27.6
16	19.5	23.8	28.5	24.6	27.2	27.1	28.0	29.4	30.1	31.6	31.5	27.6
17	21.4	27.3	28.9	29.9	29.2	28.3	27.5	28.8	27.2	28.5	31.8	28.5

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の7月11日～7月17日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	3	0	0	0	1	0	14	20
28以上	0	0	11	15	20	8	9	28	33	56	96
25以上	8	9	56	40	69	67	53	100	123	148	168

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

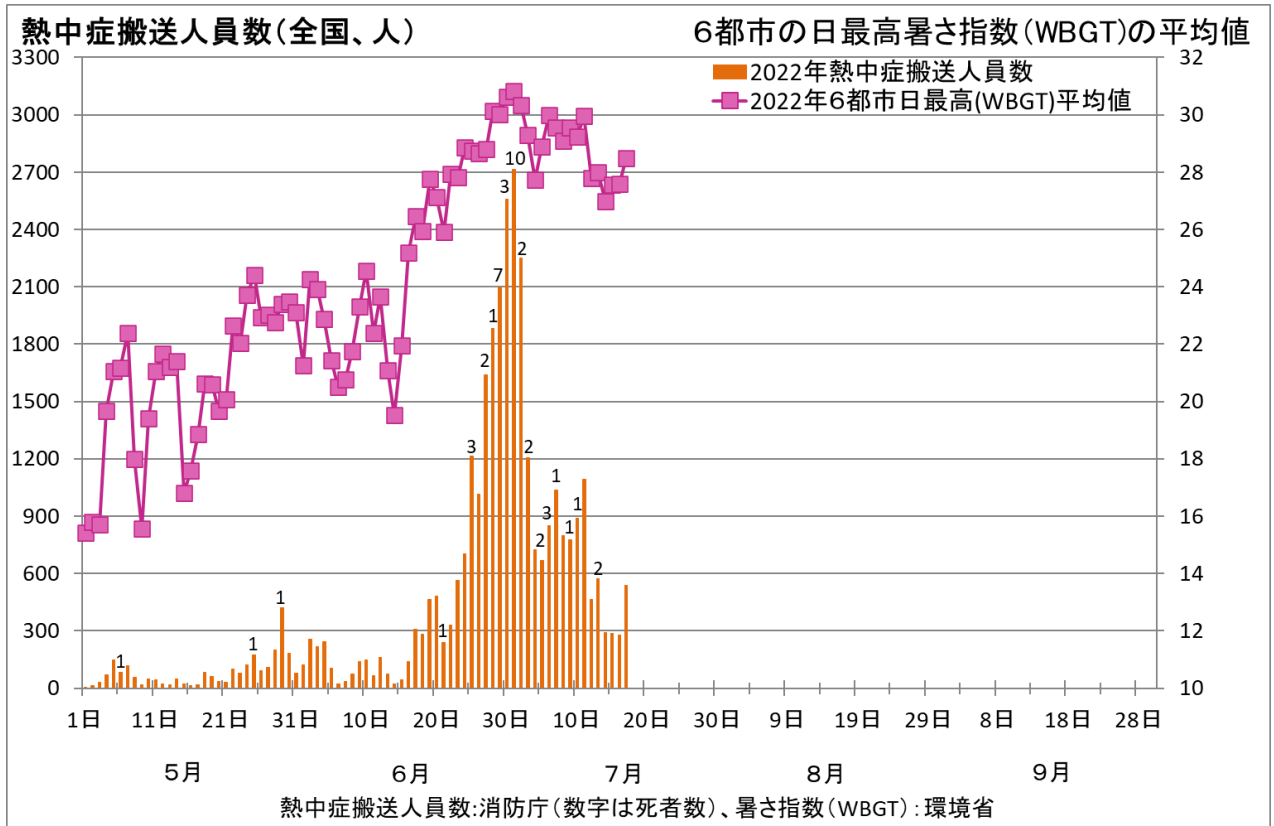


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

7月11日から7月17日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、常に27以上で11日、13日、17日は「厳重警戒」を示す28以上31未満になりました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、7月11日の1,094人が最高で、この期間の総数は3,528人(死者2名含む)となりました(図2)。

